

1. はじめに ~親孝行はすぐにしよう!~

僕の父親は、今69歳です。バリバリの職人で経営者でもあります。今でも包丁を握りながら料理を提供し、ソロバンもはじいています。「料理はホンマもんで決まる。ええもんを使わなアカン。ええもんはええんやあ」と口癖のように言っています。ありがたいことに、今でも毎月、一緒に墓参りに行きます。これは僕が中学生のときからの習慣です。

最近、誕生日にウォーキングシューズをプレゼントしました。年をとると足にきまず。だから、足を気持ちよく動かすためにも、良いウォーキングシューズをプレゼントしました。毎回会うごとに、「あの靴はええわ~」とってくれます。親孝行は生きていうちにすると、なんだか良い気分になりますよ。

あなたはいつ
親孝行を
しましたか?



2. 唐土からの強烈メッセージ ~1秒であなたを上向きにする!~

近頃、働く意味についてよく考えます。

働くというのは、人間が動くと書きます。当たり前ですが、人間はロボットではないので、誰かに命令されて動くのではありません。自分が自分の意思で動きます。

だけど、なぜか自分の意思で動いていないような人を街でよく見かけます。

コンビニの店員、バスの運転手、ファーストフードの店員などなど、街やお店に行くと、無機質さを感じます。時間から時間で拘束されているときは、何も感じずに仕事をしようとしている気がします。

大人になると子供のときの純粋さは薄れてきます。知りたい、見たい、聞きたいという好奇心に満ち溢れた言葉や行動。つまり、心が低くなります。

「なぜ、働くのか?」 - 生活のため、お金のため、家族のため。どれも正解ですが、何かがすっぽり抜け落ちています。

あなたは、自分が亡くなる3分前に、神様からこんな質問をされたらどう答えますか?

「キミの人生はどうだった?」

「イヤ~めっちゃ楽しかったですわ。もう思い残すことはありません。ありがとうございます」と言うか、それとも「そうですね。まあまあ充実していたと思います」と中途半端な答えをしてしまうか、それとも「最悪でした。生まれてこなければよかったです」と言うか。

キラキラ輝いた人生は、自分でつくれます。いや、もっと言えば、すぐにでもつくれます。1秒です。「キラキラした人生をつくらう!」と今、瞬間的に思えばいいのです。そして、その言葉を胸に、今から仕事をすればいいのです。

お皿を洗うときでも、お店の前を掃除しているときでも、クレームをうけたときでも、「キラキラした人生にする」と決めて、動く。なぜか自分が変わります。今していることのすべてが、楽しくなります。充実します。

結局、仕事が楽しくないのは、あなたの心がそう感じさせているのです。仕事とは楽しむものではないと勝手に決めているのです。だから、結果として楽しくないムードを自分でつくってしまったのです。

生涯で1093の特許を獲得したトマス・エディソンはこうっています。「人生において、わたしは一日たりとも労働などしたことがない。なにをしても、楽しくてしかたがなかったのだから」と。

すべてのコトやモノは、自分の考えで決まるのです。素直に意識の書き換えをすると素晴らしい人生が訪れます。人生に遠慮はいりません。

唐木のショートコラム 思いっきり動かたくても、何処かで心のブレーキを踏んでしまう。そんな自分はいませんか? 強く悩む時、「自分が思いっきり共感できる人の一言」が、背中を押してくれ、道が拓けることがよくあります。(唐木)

3. 唐土の“今回の自問自答”

今、大事なことは?

今に集中するとあせらずに済みます。逆に、未来と今と過去を同時に考えるとあせります。今が無駄に思えてくるときもあります。けれど、人間は1つのことしかできないです。脳はたくさんのことを考えられますが、行動は1つのことしかできません。だから、1つのこと。目の前のことに、今、集中するのです。そう、大事なことは今。

4. 唐土の本棚

トップコンサルタントである唐土が、月40冊、年間500冊以上読む本の中から「コレは!」という本をご紹介します。



「情報楽園会社」(徳間書店)
増田宗昭 著

この本は、TSUTAYAの創業者が書いたものです。残念ながらこの本は、もう絶版だと思います。けれど、縁があれば見つかるでしょう。ところで、この本でいちばん刺激的だった言葉は、「この会社はおれがいなければダメだと思うようになったら、それは会社づくりの設計をミスしたと自分で告白しているようなものである」 - 何か意味を感じませんか?

5. ピン!と感じた言葉~言葉から学ぶとさらに幸せを感じる~

英雄に頼るな!あなたが英雄だ!



ある本でジョンレノンのことをオノヨーコさんはこう言っていました。「ジョンが言ったことで一番大事なのは、英雄に頼るな、あなたが英雄だということ」 - この言葉を聞いて、ハッとしました。社長でも部長でも一般社員でもアルバイトでも、結局は、自分が主役なのです。ましてや、その上の英雄と、あのジョンレノン表現しています。あなたが英雄だと思い行動すると、自信がみなぎります。自信は、人間を輝かせます。プロスポーツ選手が輝いて見えるのは、自信に満ちているからです。プロ経営者も背中から自信がわいています。プロ店員も、顔がカッコいいですし、プロの掃除のおばちゃんも後姿が、どことなく凛々しい。(唐土)

唐土の

各会場15名様限定

東京3会場・名古屋
大阪・福岡で開催中
札幌・広島・沖縄募集中

経営と人生がもっと楽しくなる勉強会 新規メンバー募集!

楽しいコンサルタントの唐土から直接アドバイスがもらえます。
普段、誰にも言えない悩みや課題も相談できます。
リラックスした勉強会なので、アイデアが湧き出てきます。
という、ツキのある人が集まる、素敵な勉強会です。
詳しく知りたい方には、資料をお送りします。下記までお問い合わせください。

唐土新市郎のFAXレター事務局からのご案内

ご意見、ご質問、資料送付希望をお寄せ下さい!

本FAXレターでは、ご意見、ご感想、取り上げてほしいテーマなどを募集しております。お読みいただきみなさまにとって、少しでもお役立ちになりますよう、何でも結構ですのでご投稿ください。ご投稿方法は、FAX、メール、どちらでも結構です。

1. FAXで送信する→06-6232-0274 / 2. E-mailで投稿する→kara@funaisoken.co.jp

お友達、どんどんご紹介ください!

本レターは、日本一のFAXレターを目指しております。ですので、友人、知人へどんどんご紹介下さい!ご紹介方法は、n-aomyam@funaisoken.co.jpまで、社名、お名前、住所、FAX番号をご記入の上、送信下さい!

発行元:株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10
当FAXレターや勉強会へのお問合せは、06-6232-0199(担当:アオヤマ・カラキ)まで

楽しい

大好き

楽しい

大好き

楽しい

お読みいただき、ありがとうございました!